

| 科目コード | 授業科目名 | 単位数・学期 | 受講年次 | 授業区分 | 担当教員名 |
|-------|-------|--------------|------|------|-------|
| 11045 | 国語表現法 | 各2単位 前・後期 | 1~4 | 講義 | 波平 八郎 |

■テーマ

論文やレポートの文章の書き方を学ぶ。

■授業概要

本講義では、言語表現の理論を学び実践を行う。あわせて、論理的な思考法についても学ぶ。言語表現の理論として最も重要な要素は「パラグラフ（段落）の構造」である。授業ではパラグラフの意義を十分に理解した上で、その書き方を実践していく（パラグラフ・ライティング）。そして、実践を重ねていく中で代表的なパラグラフの書き方を習得する（パラグラフパターン）。

■到達目標

パラグラフ・ライティングの方法で文章を書くことができる。

■授業計画・方法

[前期・後期]

- (1) 履修ガイダンス
- (2) 論文作成の流れ（概観）
- (3) 文の長さ
- (4) パラグラフの構造（1）
- (5) パラグラフの構造（2）
- (6) パラグラフの構造（3）
- (7) パラグラフのパターン（1）
- (8) パラグラフのパターン（2）
- (9) 事実と意見（1）
- (10) 事実と意見（2）
- (11) 引用の仕方・出典の示し方（1）
- (12) 引用の仕方・出典の示し方（2）
- (13) 要約の仕方
- (14) Wikipedia 等ネット上のデータの引用について
- (15) 定期試験および解説・まとめ

■履修上の留意点（授業以外の学習方法を含む）

宿題として小論文が課されるので、A4判、横書きの原稿用紙を用意すること。提出期限に遅れないこと。

■成績評価の方法・基準

□方法 平常点（出席を含む30%）・小論文（30%）・試験（40%）を総合的に判断する。

□基準 到達目標を観点として、履修規程に定める「授業科目の成績評価基準」に則り評価する。

■教科書・参考文献

□教科書

木下是雄『レポートの組み立て方』（ちくま学芸文庫）

その他（授業時にプリントを配布する）

□参考文献（作品）

授業中に適宜プリントを配布する。

■備考

前期の授業と後期の授業は同一の内容。